

入院診療計画書 婦人科腹腔鏡下手術を受ける

主治医() 担当看護師()

&tagPatName& 様

退院予定日[/]

病棟部長()

患者名()

| 月 日 | 入院当日・手術前日 | | 手術当日(術前) | | 手術当日(術後) | | 術後1日目 | | 2日目 | | 3日目～退院まで | |
|-------------|--|--|---|--|---|--|--|--|--|--|---|--|
| 経過 | 入院当日・手術前日 | | 手術当日(術前) | | 手術当日(術後) | | 術後1日目 | | 2日目 | | 3日目～退院まで | |
| 達成目標 | 術前の検査、処置を不安なく受けられる 手術に必要な検査、処置が無事に終了する 手術に必要な物品が揃う バイタルサインが安定している | | 手術の準備が整っている バイタルサインが安定している | | 傷口の出血がない 異常な性器出血がない 体調が安定している 痛みがコントロールできる | | 体調が安定している 腸が動き、ガスが出る 痛みがコントロールできる 座位・立位・トイレ歩行ができ | | 傷口の炎症がない 痛みがコントロールできる 自分で歩くことができる | | 傷口に問題がない 日常生活が自立できる 38.0℃以上の熱がない 検査データに異常がない 退院後の生活について理解できる | |
| 検査 | 術前診察 (火・木・日曜日に入院した方は手術当日にします) | | | | 手術中にレントゲンがあります | |  採血します | | | |  3日目から退院までの間に採血と婦人科診察をします | |
| 処置 | 術前訓練についてビデオをみて頂きます。 身長・体重を測ります。 お臍をきれいにします。 | | ()時頃に浣腸をします 弾性ハイソックスをはきます 手術着に着替えます | | モニターをつけます 酸素マスクをつけます | | モニターや酸素マスクが取れます 医師が傷口の確認をします (8時40分～開始します) | | 2～3日目を目安にお腹の管を抜きます | | | |
| 点滴 | | |  持続点滴をします(手術前からすることもあります) 感染予防のために抗生剤の点滴をします | | | | | | 2日目には点滴が取れます。 | | | |
| 薬(内服) | 持参されている薬は、看護婦にお渡し下さい 昼・夕食後にお腹のガスをとる薬を飲みます 21時に安定剤と下剤を飲みます | | | | | | | | | | | |
| 安静度 |  制限はありません | |  体の向きを変えたり、手や足は自由に動かして下さい | |  座位がとれ、トイレまで歩くことができます 初めての歩行の時は、看護師が付き添います | |  制限はありません | | | | | |
| 食事 |  夕食後以降は絶食です。 経口補水薬(アルジネードウォーター)125ml2p +白湯または水1000mlを翌朝までに飲んでもらいます。 (経口補水薬は売場で購入して下さい。) | |  ()時水分摂取は可能です。 医師から許可があるまでは、飲んだり食べたり出来ません。 | | 絶飲食です | |  水分がとれ、食事が開始になり、少しずつ形態が変化します (五分・全粥・並食) | |  普通食後は制限はありません 便秘や膀胱炎を予防するため、水分は十分に取って下さい | | | |
| 排泄 |  制限はありません | |  尿は管から出るようにします | |  尿の管を抜きトイレに行けます | |  制限はありません | | | | | |
| 清潔 |  制限はありません シャワー浴を行ってください | | | | | |  清拭・洗髪可能 | |  おなかの管が抜けたらシャワー開始します | | | |
| 患者様・御家族への説明 | 入院時オリエンテーションを行います ハイソックス着用の指導をします 手術の必要物品確認をします 家族来棟時間、待合室の説明をします 主治医から手術の説明があります 麻酔科医師の説明があります 手術室看護師の説明があります | | | | | | | | | | 退院後の生活について説明します 医師から手術の説明と今後のことについて説明があります | |
| 患者様御家族のご意見 | 無・有 | | | | | | | | | | | |

*病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、ご相談ください